

新成人おめでとう

竜丘地区成人式 盛大に開催



発行所
飯田市竜丘公民館
編集人
竜丘公民館広報委員会
印刷所
龍共印刷株式会社
飯田市上郷黒田 ☎22-5353

人口 6,855人
男子 3,363人
女子 3,492人
世帯数 2,163戸
(17年1月末現在)



一月九日、地区をあげての成人式が、竜丘公民館において、竜丘公民館・竜丘地区自治協議会の主催により開催されました。竜丘在住や出身の新成人百名のうち七十四名の皆さんと、保護者、来賓など総勢百名余が参加し盛大に行われました。

会場となった公民館大ホールは、色とりどりの晴れ着姿の女性や羽織袴の男性で華やいだ雰囲気包まれていました。

午後二時から、第一部の記念式典が、厳肅な雰囲気の中、木下公民館長のあいさつで開会し、下平隆司自治協議会長と中島武雄市長議員からお祝いの言葉がありました。

続いて鈴岡太鼓の皆さんによる民族の連帯感をテーマとした勇壮な祝賀太鼓の披露があり、その力強い演奏に新成人の皆さんは終始圧倒されました。

第一部の最後には、新成人を代表して田添愛香さん(駄科)が「今、社会や世界に目を向けると新潟中越地震などの自然災害、世界の平和を脅かすイラクなどの問題、さらには、奈良の

女児誘拐殺人事件など痛ましい事件が数々あります。人の命が、こうも簡単に奪われてよいものかと思えます。親から授かった貴重な命を大切に思い、これから「今、生きていくこと」に感謝し、失敗してもくじけ



晴れて成人式を迎える事が出来た。今、自分はやっと大人になったのだと実感が湧きます。ここまでこれたのも家族友人、みんなに支えられてきたから生きてこれたので、ここで一つ、みんなに「ありがとう」と呼びたいです。

さて、二十歳になるとお酒やタバコができるようになりますが、これは自分が責任をとならなければなりません。「飲んで

ることなく、自分が目指すところに突き進んでいきたい。」と抱負を語りました。第二部の記念行事は、昨年七月から準備を進めてきた新成人有志八人による実行委員の運営により行われました。

まず、「二十年の思い出のアルバム」と題し、新成人が生まれた昭和五十九年から中学生までの写真を、スライドにして上映しました。当時流行した曲とともに、国内外の出来事や、公民館報などから拾い出した竜丘の出来事も併せて上映しました。

「今、生きていくこと」に感謝し、失敗してもくじけ

も飲まれるな。」って言い出す。うまいお付き合いをしたいです。

今、自分は桐林で吉川ミトと言う肉屋をやっています。昨年の七月九日にオー

親父なんです。昔J.A.A. コープで肉を切っていて、昔から肉屋を開きたかったようです。私が学校を出てくると肉屋を始めていて、肉屋を始めました。

まだ二十年しか生きていないのだから、人生はまだまだ、楽しく行こうじゃないか。一つ忘れていた事が、これからの目標です。自分はこの一生涯肉屋だと思いません。お客様に失礼のないようきちんとした態度でいい肉を売っていきたくです。

包まれました。上映の終わりに編集に携わった実行委員の皆さんが「暗い事件や事故の多さを再認識しました。自分たちの問題として考えなければならぬ。」と感想を述べていました。

次の「ビデオレター」では、緑ヶ丘中学校時代の恩師の心温まるお祝いのメッセージが送られてきました。

おもしろいビデオレターが送られてきました。おもしろいビデオレターが送られてきました。

そして式の最後に、長野原煙火同好会の皆さんによる記念花火の打ち上げがありました。

地域の多くの皆さんが関わり新成人の門出を盛大に祝うことができました。新成人の皆さんの今後の活躍を期待します。

花火打ち上げ(長野原煙火同好会)等々地域の皆さんから祝福を受けました。

新成人の皆さんから「自分の行動に責任を持つ」「成人として恥ずかしくない振る舞いを」「自立」など堅実な言葉のほかに「うんと楽しむ」など素直で微笑ましい言葉を聴くことができました。

「喜び、楽しみ」は人生の大事な目的の一つです。「楽しむ」は「努力して得た」領域への限らない思い「すばらしい故郷、元気な地域」であってほしいと願う言葉です。私たちが頑張ります。皆さんも、一緒に地域づくりをしようではありませんか。

「全く、今時の若者は、」などと書こうと思いましたが、先日、久しぶりに東京へ行く機会があり、あることに気がつきました。当たり前ですが、多くの子どもが電車に乗っているのです。考えて見ると、この地域では子どもの頃から公共交通機関に乗る機会が、そう多くありません。だから、若者のせいというよりは、学習をする機会がないまま年齢を重ねてしまった、ということかも知れません。

子どもをお持ちの皆さん、たまにマイカーを離れ、親子で公共交通機関を利用してみたいかがでしようか。公衆マナーを学ぶ絶好の機会になると思います。

「全く、今時の若者は、」などと書こうと思いましたが、先日、久しぶりに東京へ行く機会があり、あることに気がつきました。当たり前ですが、多くの子どもが電車に乗っているのです。考えて見ると、この地域では子どもの頃から公共交通機関に乗る機会が、そう多くありません。だから、若者のせいというよりは、学習をする機会がないまま年齢を重ねてしまった、ということかも知れません。

子どもをお持ちの皆さん、たまにマイカーを離れ、親子で公共交通機関を利用してみたいかがでしようか。公衆マナーを学ぶ絶好の機会になると思います。

子どもをお持ちの皆さん、たまにマイカーを離れ、親子で公共交通機関を利用してみたいかがでしようか。公衆マナーを学ぶ絶好の機会になると思います。

子どもをお持ちの皆さん、たまにマイカーを離れ、親子で公共交通機関を利用してみたいかがでしようか。公衆マナーを学ぶ絶好の機会になると思います。

子どもをお持ちの皆さん、たまにマイカーを離れ、親子で公共交通機関を利用してみたいかがでしようか。公衆マナーを学ぶ絶好の機会になると思います。

子どもをお持ちの皆さん、たまにマイカーを離れ、親子で公共交通機関を利用してみたいかがでしようか。公衆マナーを学ぶ絶好の機会になると思います。

子どもをお持ちの皆さん、たまにマイカーを離れ、親子で公共交通機関を利用してみたいかがでしようか。公衆マナーを学ぶ絶好の機会になると思います。

子どもをお持ちの皆さん、たまにマイカーを離れ、親子で公共交通機関を利用してみたいかがでしようか。公衆マナーを学ぶ絶好の機会になると思います。

子どもをお持ちの皆さん、たまにマイカーを離れ、親子で公共交通機関を利用してみたいかがでしようか。公衆マナーを学ぶ絶好の機会になると思います。

子どもをお持ちの皆さん、たまにマイカーを離れ、親子で公共交通機関を利用してみたいかがでしようか。公衆マナーを学ぶ絶好の機会になると思います。

子どもをお持ちの皆さん、たまにマイカーを離れ、親子で公共交通機関を利用してみたいかがでしようか。公衆マナーを学ぶ絶好の機会になると思います。

子どもをお持ちの皆さん、たまにマイカーを離れ、親子で公共交通機関を利用してみたいかがでしようか。公衆マナーを学ぶ絶好の機会になると思います。

子どもをお持ちの皆さん、たまにマイカーを離れ、親子で公共交通機関を利用してみたいかがでしようか。公衆マナーを学ぶ絶好の機会になると思います。

子どもをお持ちの皆さん、たまにマイカーを離れ、親子で公共交通機関を利用してみたいかがでしようか。公衆マナーを学ぶ絶好の機会になると思います。

子どもをお持ちの皆さん、たまにマイカーを離れ、親子で公共交通機関を利用してみたいかがでしようか。公衆マナーを学ぶ絶好の機会になると思います。

二十歳になってみて

桐林 吉川 明



親父なんです。昔J.A.A. コープで肉を切っていて、昔から肉屋を開きたかったようです。私が学校を出てくると肉屋を始めていて、肉屋を始めました。

最近、通勤やちょっとした旅行にバスや電車を使うようになりました。地球温暖化の防止にわずかでも貢献しよう、などという気持ちもありますが、もともと車の運転が好きではない、という理由もあります。

ヤフフ

最近、通勤やちょっとした旅行にバスや電車を使うようになりました。地球温暖化の防止にわずかでも貢献しよう、などという気持ちもありますが、もともと車の運転が好きではない、という理由もあります。

